

神奈川県野球連盟 感染予防対策（改定版）

2021年2月22日

（一社）神奈川県野球連盟

神奈川県大会の開催時における注意事項について次のとおり定める。

（1）参加者への事前注意事項

- ・大会参加に際して、感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項を、全日本軟式野球連盟のガイドラインに基づき、次のとおりとする。大会においては会場関係者の指示に従うこと。なお、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ること。
- ・選手は大会参加の際は健康管理上、十分な準備期間を設けて参加すること。
- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること。また、試合時の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと。
- ・手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットの励行。
- ・大会当日、参加者全員の健康状態と連絡先などが明記されている名簿（健康チェックシート）を提出すること。
- ・屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する 場合がある。

（2）大会当日の対応

- ・参加者は検温を実施し会場に来ること。
- ・参加者（チーム代表者は）健康チェックシートを大会本部に提出すること。
- ・人との距離を2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
- ・練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
- ・競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。ただし、熱中症予防に配慮すること。
*本連盟では、球審はマスク着用することが望ましいが、軟式野球の競技環境および競技の特性を考慮し、選手ならびに球審のマスク着用の義務付けは行わない。
- ・肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。
- ・ゴミは各自持ち帰ること。

(3) 運営側の対応

- 健康チェックシートを作成し、大会(イベント)当日に提出すること。参加チームだけではなく、大会運営スタッフや審判員にも実施を行うこと。
- 練習場所および試合会場には、消毒液などを設置すること。
- 大会開催の際は、試合間のインターバルを通常より長く設定し、選手ならびに関係者の 密集のリスクを回避する工夫をすること。
- 選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮すること。
- 万が一、感染者が発生した場合には、神奈川県野球連盟に速やかに報告すること。
- 観客が入る場合は、密集・密接にならないように配慮すること。大声での応援なども控えるように協力をお願いすること。
- 各地域の事情を踏まえ、この感染予防対策以外に必要なことは各支部で実施すること。

以上